



U-note

授業構想シート
授業構想チェックシート
Rシート

実施時期 **令和 4年 9月** 学 部 **中学部**

教 科 **国 語** グループ **C** 指導領域 **聞くこと・話すこと**

実 態 **実態について**
☑個別の教育支援計画を確認（その子どもに必要なこと？） ☑個別の指導計画で領域を確認

- ☑知識を段階化した一覧を実態表として使用し、実態を把握
- ☑「できない」ことは問題でなく、つまずきの原因が重要
 - (1) この題材で達成が可能？【可能性】
 - (2) 現在の生活で必要は？【必要性】
 - (3) 将来の豊かな生活につながる価値は？【価値性】

Aの実態
【知識及び技能】
・教師の好きな食べ物やテレビ番組、スポーツについて話を聞いて、内容ごとにまとめることができる
・友だちや教師の話聞いて、人が行動したこととその理由について教師が問うと、人と行動や、行動とその理由が繋がっていないことがある

【思考力・判断力・表現力等】
・修学旅行の思い出を友だちの前で話す時、活動を時間的順序に沿って話すことができる
・相手の考えや気持ちを聞いて、自分の思ったことや考えなどをまとめ、意見や感想として加えて、話すことができる
・自分の好きなことについて、教師が理由を問うと面白いからと答え、その後、例えばどんなところか、他に面白いところはなど問うと答えられないことがある

【学びに向かう力・人間性等】
・自分から宿題の追加を教師に要求したり、友だちに考え方を質問したりする

Bの実態
【知識及び技能】
・友だちが好きなことを2つ以上紹介した時、内容ごとにまとめることができる
・教師が、行動する前の状況と行動した結果のつながりを問うと答えられないことがある

【思考力・判断力・表現力等】
・「週末に、なぜ上靴を洗うの」と理由を問うと「上靴が汚れているから」と答えられる
・図書を利用して、テーマの食材の調理の仕方など、食べるための過程について紹介する時、美味しく食べる工夫、作り方、加工食品の項目から、相手に伝えたい内容をいくつか選び、食材と関連させて話すことができる
・友だちの、使えなくなっていくつか捨てたペンの話を聞いた後、教師がペンが増えたのか減ったのか聞くと、答えることができない

【学びに向かう力・人間性等】
・同じグループの友だちの問題を見て、同じ問題を解けるようになりたいと言う
・わからないことがある時、自ら教師に「教えてください」と伝える

【学習指導要領の扱う段階の目標と内容】

中学部2段階 A 聞くこと・話すこと
【知識及び技能】
イ(ア) 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解すること
【思考力・判断力・表現力等】
イ 相手や目的に応じて、自分の伝えたいことを明確にすること
【学びに向かう力・人間性等】
ウ 言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う

中学部1段階 A 聞くこと・話すこと
【知識及び技能】
イ(ア) 事柄の順序など、情報と情報との関係について理解すること
【思考力・判断力・表現力等】
ウ 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えること
【学びに向かう力・人間性等】
ウ 言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う

【どうなっほしいかを三つの柱で整理】

| | | |
|---|---|---|
| <p>【何を学ぶ？(知識)】 N・話題の全体と中心のつながりの理解 B・行動と行動した後の状況とのつながりの理解</p> | <p>【Oと判断できる発言や姿】 N・教師の好きなゲームとその理由、理由に対する事例を答える B・教師の問いに対して、行動した後の状況を話す</p> | <p>【大まかにどう段階化する？】 ・順序シート、トークシートを使い、徐々に外していく</p> |
| <p>【どう学ぶ？(活動)】 ・習得した知識及び技能を様々な場面で活用できるように、自分が経験したことや調べたことなどの様々な話題について話す活動を設定する</p> | <p>【Oと判断できる発言や姿】 ・経験したことや調べたことを、時間的順序に沿ってあらすじを話す ・経験したことや調べたことなどについて、自分の答えとその理由、理由に対する具体的な事例をつけ加えて話す</p> | <p>【大まかにどう段階化する？】 ・話題を身近なものから徐々に広げていく</p> |
| <p>【望む姿勢や姿は？】 ・グループでの活動や全体での発表の時に、自ら活動したり、発表したりする ・迷ったり、間違えたりした時に、前時までに取り組んだワークシートを見てやり直す ・新しく学んだことをワークシートに記録し、自分の成果を確かめる ・タブレット端末で撮った動画を見て、よい点やよりよくするためのポイントを友だちと伝え合う ・できるようになったことを様々な話題で活用する</p> | | <p>【どう引き出す？】 ・わかりやすく話すよさを伝えたり、具体的に認めたりする ・話す場面をタブレット端末で撮影した動画を友だち同士で見合う活動を設定する ・新しく学んだことやめあてなどを書くことのできるワークシートを準備する ・話題を、身近なものから調べたことなどに広げていく</p> |

【教材は？】 【教材名：アナタの知らない世界】

【仕組み】 ・自分が経験したことや調べたことなどについて話す内容をまとめてから友だちに話し、伝わったら友だちから「いいねポイント」がもらえる

【全 8 時間をどう使う？(題材計画)】

| | | |
|---|--|----------------------|
| <p>【一次】1H 教材の仕組と、本題材の課題を知る</p> | <p>【二次】5H N:話題の全体と中心の理解 → 話題の全体と中心のつながりの理解 ※トークシートを徐々に外す B:行動と行動した後の状況のつながりの理解 ※順序シートを徐々に外す</p> | <p>【三次】2H</p> |
| <p>【思判表】 N:経験したことや好きなことについて調べたことを話す時、自分が伝えたい内容について考え、内容をわかりやすく伝えるために必要な情報を判断し、話題の答えと理由、具体的な事例をつけ加えて話す NB:話題を、身近なものから調べたことなどに広げていき、話題が変わっても同様の話し方で話せるようにする B:行動したことについて考え、行動したことによる状況の変化を判断し、時間的順序に沿ってあらすじを話す</p> | | |
| <p>【主体的姿】 ☑自分で課題を取りに行き、活動を進める ☑わからない時に、教師に尋ねる ☑新しく学んだことをワークシートに記録して、自分の成果を確かめる ☑タブレット端末で撮った動画を見て、よい点やよりよくするためのポイントを友だちと伝え合う</p> | <p>☑グループでの活動や全体での発表の時に、自ら活動したり、発表したりする ☑迷ったり、間違えたりした時に、前時までに取り組んだワークシートを見てやり直す ☑できるようになったことを様々な話題で活用する</p> | |

【めあて達成のための工夫は？(場面設定・教具・働きかけなど)】

| | | | |
|---------------------------------|---|---------------------------------|--|
| <p>【工夫点】 ○トークシート</p> | <p>【意図(ポイント)】 ・話題と答え、理由、事例を視覚的に確かめることができ、ワークシートを使用する</p> | <p>【工夫点】 ○ワークシート</p> | <p>【意図(ポイント)】 ・めあてを意識する、活動に見通しをもつ、学んだことを記録する、学習を振り返るために、提示して書くようにする</p> |
| <p>○順序シート</p> | <p>・経験したことの時間的順序を視覚的に捉えることができるワークシートを使用する</p> | <p>○聞き取りいいねシート</p> | <p>・めあてを意識して意欲的に話したり、友だちと認め合ったりするために、聞き手が書いたものを話し手に、渡すようにする</p> |
| <p>○付箋メモ</p> | <p>・事例やしたことを書いて貼ったり、並び替えたりして、事例と理由や順序のつながりを確かめるために、使用する</p> | | |

【1時間をどう展開する？】

| | | |
|---|---|--|
| <p>学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動内容とめあてを確かめる わかりやすく話すポイントを確認 『アナタの知らない世界』で、経験したことや好きなことを話し、話した内容に対しての友だちの問いに答える 学習の成果を振り返る | <p>意図と働きかけ(主発問・みとめ・タイミングなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の活動内容とめあてがわかるように、黒板に活動内容とめあてを提示して、ワークシートに記述することを伝える ○わかりやすく話す時のポイントを友だちや教師と一緒に確かめるための活動の写真やシート、付箋を提示し、活動を書いた付箋を操作しながら、話す内容をまとめることを伝える ○経験したことや好きなことをわかりやすく話すことができるように、ペアになって話し合いながら話すポイントを確認して、その内容をワークシートにメモすることを伝える ○友だち同士で評価し合い、わかりやすい話し方で話す意欲が高まるように、ペアの友だちに話したり、友だちの話を聞いたりして、よい点やよりよくするためのポイントを友だちと伝え合うことを伝える ○本時の活動を振り返り、次時への期待をもてるように、ワークシートで、本時の成果を確かめることを伝える | <p>【板書・配置・教具など】</p> <p>・タブレット端末 ・マイク ・モニター ・譜面台 ・付箋メモ ・イラスト</p> <p>【改善】 ・めあてに沿った話し方ができていたかを聞き取ることができるよう、聞き取りいいねシートにめあてに対してのチェック欄を入れた</p> |
|---|---|--|

【評価】

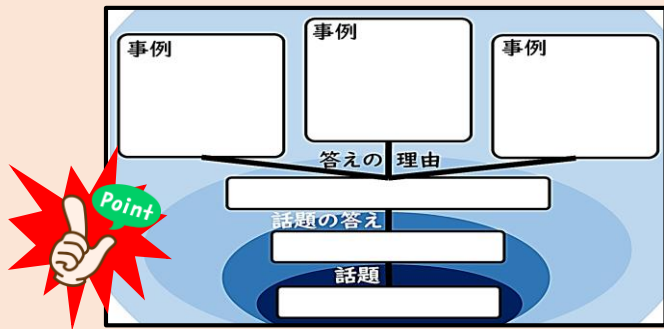
| | | |
|--|--|--|
| <p>開始時の姿(実態・課題)</p> <p>N 話題に対する答えの理由と、いくつかの具体的な事例をつなげて話さないことがあった</p> <p>B 時間的順序に沿って話さないことがあった</p> | <p>指導・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由といくつかの事例をつなげて話すことができるように、トークシートを使用して話題-話題に対する答え-答えの理由-理由に対する具体的な事例を整理するようにした ・友だちや教師の話聞いて、聞き取った内容をトークシートに書いて、友だちと確かめた ・時間的順序に沿ってあらすじを話すことができるように、順序シートと付箋を提示して、活動したことを付箋に書き、それを時間的順序に沿ってシートに貼り、友だちと確かめるようにした ・時間的な順序に沿って友だちや教師が話しているか、聞き取りいいねシートを使って、確かめるようにした | <p>結果</p> <p>N 特定のテレビ番組が好きな理由に、「面白い」「助け合い」などの理由と「戦い」などの具体的な事例をつなげて話すことができたようになった</p> <p>B 夏休みに宮崎に泊まりに行ったことについて深いプールに入った、美味しいバーベキューを食べた、大きな動物のいる動物園に行ったなどと、時間的順序に沿って話すことができたようになった</p> |
|--|--|--|

実践のポイント

意欲的に話したり聞いたりするための工夫

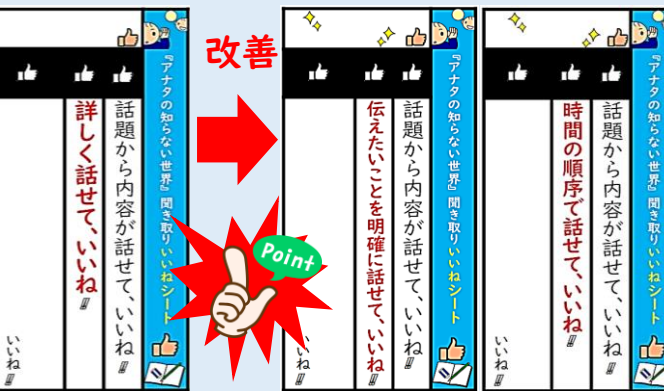
①『トークシート』の活用

話題の答えと理由、具体的な事例をつなげて話すために、情報同士のつながりを視覚的に捉えることができるシートを使って整理して、徐々にシートを外して話すことができるようにする



②『聞き取りいいねシート』の活用と改善

意欲的に話したり、聞いたりするためのもので、めあてへの意識をより高めて取り組むことができるように、めあてに対する評価の項目を書き加えて改善を行った



③TV番組風に動画にテロップを入れる

意欲的に活動に取り組み、わかりやすく話すことができたかを視覚的に確かめるために、前時の話している動画にテロップやBGMを入れて、導入場面で提示する



働きかけについて(HOW TO)

- ☑自ら考え、判断して行動する手助けをするためのもの
- ☑活動「開始時」「途中」「つまずき」「終了時」を想定
- ☑誘い、示範例示、助言、説明、問いかけ、盛り上げ、賞賛、励まし、認め、意味づけなどを行う
- ☑子どもに合わせた伝わりやすいことばや提示
- ☑抑揚や身振り、表情、子どもの好きなものなど工夫
- ☑つまずきに対して答えでなく段階的な働きかけ
- ☑課題遂行につながる効果的なことばかけ
- ☑何がよかったかわかるよう即時評価
- ☑よさや価値を伝えられる認め
- ☑働きかけを段階的に減らしていく工夫

- ### 題材目標について
- ☑それぞれの子どもの目標を個別化する
 - ☑授業の評価・改善ができるよう、題材の最後の姿(到達像)の具体化する
 - ☑身につけたいことを焦点化する
 - ☑前単元や題材、または、日常生活で意欲的に取り組めた工夫を活用
例:教材の仕組み、学習環境の工夫など
- ### 教材について
- ☑子どもに身につけてほしい知識及び技能、生活に生かせるような思考力・判断力・表現力をその教材で習得・育成できる?
 - ☑必要性を感じ、課題をもてる?
 - ☑主体的・対話的な活動は取り入れられる?
 - ☑絵、写真、ビデオなど具体物を使用するなどの工夫ができる?
 - ☑子どもが自分でルールを決めたり、役割を設定したりできる?
 - ☑子どもにとっての強化子はある?
- ### 題材計画について
- ☑つまずきの原因分析から、できること・わかることが段階化されている?
 - ☑子どもの学び取りの傾向から課題の引き受けや実施方法が検討・工夫されている?
 - ☑全体の計画と個別の計画がわかるようになっている?
- ### 【一次】
- ☑仕組みを理解したり、楽しさを感じたりできる?
 - ☑活動の意味やよさが十分理解できる?
- ### 【二次】
- ☑二次は確実な知識の習得
 - ☑子どもに到達してほしい頭の使い方がぶれていない?
 - ☑負荷がかかりすぎている?
 - ☑支援が減る、問題の難易度が高まるなどしている?
 - ☑友だちと一緒に学ぶ場が計画されている?
 - ☑自分で考えた仕方や解決方法を生かせる仕組み?
- ### 【三次】
- ☑できるようになったことを生かす場は設定されている?
- ### 学習環境について
- ☑活動の流れや量、しやすさを考えた道具材料の配置?
 - ☑不要な刺激は排除している?
 - ☑仕方や手順がわかりやすく伝えられる?
 - ☑成果が見てわかる?
 - ☑自分で仕方や手順を確かめられる?
 - ☑教具は、思考(わかる)を補助できる?
 - ☑教具は一人で使えるようになる?
 - ☑期待感(してみたい!)をもてる?
- ### 学習活動について
- ☑導入は課題理解、興味関心
 - ☑展開は知識習得のため、教具の理解や操作が適切?
 - ☑発展は定着、応用、工夫できる?
 - ☑終末は自己評価と次時への意欲
 - ☑目的や意味、よさがわかる?
 - ☑何をどのくらいどのようになるかわかる?
 - ☑課題は段階的に高まっている?
 - ☑間違いに気づいてやり直せる仕組み?
 - ☑学習の結果と目的がつながって達成感をもてる?
- ### 評価について
- ☑めあてと指導はつながってる?
 - ☑文章・文法はわかりやすい?伝わる?
 - ☑不適切な表現はない?(難しい、できないなど)

| | |
|-------------------|--|
| ① 9/5(月) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・『アナタの知らない世界』で話すことや聞くことなど、活動内容や流れを知ることができた |
| 【気づいたこと】 | ・展開場面で相手に伝えたいことを決めるために、活動の写真やタブレット端末で撮影した動画を使用したい |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | ・2人組で話し合う場面が少なかったので、話題を同じにして話しやすくする |
| ② 9/7(水) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・順序、トーク、『聞き取りいいね』などのシートを活用して、意欲的に話したり聞いたりすることができた |
| 【気づいたこと】 | ・Nの発表の仕方と話す内容を整理する時間がもう少し必要である |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | ・生徒同士で話す順番を決めるようにした |
| ③ 9/12(月) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・生徒から「BGMを話の前後に流したい」「タブレット端末で動画を撮りたい」という発言があり、意欲的に取り組む姿が見られた |
| 【気づいたこと】 | ・今後は『書くこと』の題材で、同様の指導内容を取り上げて、調べたことを明確にしたり活動の順序を考えたりして、理解を深めていきたい |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | |

| | |
|-------------------|--|
| ④ 9/14(水) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・Nが質問コーナーで自ら質問できた |
| 【気づいたこと】 | ・ |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | |
| ⑤ 9/16(金) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・Bが深いプール、美味しいバーベキュー、大きな動物などと、話題に含まれる活動を順序に沿って話した |
| 【気づいたこと】 | ・Bが「難しい」と言いながらも、課題に向かって取り組む姿があった |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | ・Nが各事例の楽しいことを挙げるように、それぞれの事例に対して楽しいことを記入するための項目を、トークシートにつけ加える |
| ⑥ 9/26(月) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・『聞き取りいいねシート』に具体的にめあてを入れることで、よりめあてを意識して話したり、空欄に友だちの話の内容を書いたりするようになった |
| 【気づいたこと】 | ・ |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | |
| ⑦ 9/28(水) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・Nが自ら進んでメモして、話す事例を確かめていた |
| 【気づいたこと】 | ・生徒が話し合ったり、拍手したりする姿が増えて、『TV番組風動画』に動画を編集して流すと、より意欲に取り組むことがわかった |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | |
| ⑧ 9/29(木) 欠:なし | 【うまくいかなかったこと】 |
| 【うまくいったこと】 | ・生徒それぞれがめあてに応じて、意欲的に話したり、聞いたりすることができた |
| 【気づいたこと】 | ・ |
| 主・対で深い学びの実現に向けた改善 | |